

No.7

クラブ名

水墨画

詳細説明資料

【クラブの詳細PR】

墨は、濃淡・潤渴といった、水との調和によって生み出される墨本来の表現力を持っています。その墨本来の表現力が生み出す絵が水墨画です。

初めは、「チューリップ」「菖蒲」「桔梗」「柿」「牡丹」「葡萄」と季節の花など、シンプルな作例で、薄墨の作り方から始まり、墨と筆の扱い方、筆の運び方や水墨画表現術の基本を学びます。

墨を擦り、姿勢を正して筆を持ち、肩の力を抜いてお手本に向かいます。あなたも上から下から斜めからと自由自在に筆を運び、墨の濃淡が生み出す美しい描画と余白が生み出す奥深い水墨画の世界を楽しんでみませんか？

※令和5年度は、屋外研修会として、6月に興正時（昭和区）、11月に日體寺（京都市）の水墨画鑑賞に出かけました。

【一年生使用のお手本】



「チューリップ」 「菖蒲」



「桔梗」



「牡丹」



「葡萄」



「柿」



水墨画

他に「鮎」などがあります。
二年生は、別の「手本」となります。

【クラブ活動の様子】